

令和8年度（2026年度）  
事業計画書

1. 申請者の概要

団体名	茨木商工会議所
代表者職・氏名	会頭 栗尾 尚孝
所在地	〒567-8588 茨木市岩倉町2-150 立命館いばらきフューチャープラザ1F
担当者職・氏名	中小企業振興部長 中野 拓二
連絡先電話番号	072-622-6631
連絡先メールアドレス	<a href="mailto:nakano@ibaraki-cci.or.jp">nakano@ibaraki-cci.or.jp</a>

事業名		茨木クリエイトパークマッチング交流会	事業番号	1			
事業の概要	事業概要	クリエイターと異業種の交流会を実施し、ビジネス拡大を図る					
	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか） 企業ニーズ （内容・把握方法等）	零細企業は広報専属の従業員はいないため、広報にお金も人員も振り分けられず、販路開拓等PRが難しいと聞いている。また、個人事業のクリエイターも企業との接点がありません、クリエイターの実力を発揮する場が少ないのも現状である。そこで、クリエイターの力を事業者とマッチングすることにより、事業者とのコラボレーションを促進し、ビジネス拡大を図る。					
	支援する対象 （業種・事業所数等）	販路開拓等ビジネスを拡大したい事業者とクリエイター					
これまでの取組状況 ※地域活性化事業からの振り替えて実施する事業の場合に記載すること。							
具体的な実施内容 ※いつ・どこで・何を・どのようにするのかを時系列順に明確に記載すること。 ※成果指標の実現に向けた取組が分かるように記載すること。		<p>【事業手法】勉強会・交流型 【実施時期】2026年7月頃に実施予定 【実施場所】茨木商工会議所 会議室 【実施方法】対面 【実施内容】クリエイター（20名）と事業者（20名）のマッチング交流会を実施 マッチング交流会では、 ・開会&amp;アイスブレイク・講演会・事業相談会・フリー交流タイム等と参加者同士が交流しやすくなるような取組も実施予定。</p> <p>【事業手法】マッチング・交流型 【実施時期】2026年10月頃に実施予定 【実施場所】茨木商工会議所 会議室 【実施方法】対面 【実施内容】クリエイター（20名）と事業者（20名）のマッチング交流会を実施 マッチング交流会では、 ・開会・マッチング交流会・グループディスカッション・フリー交流タイム等と参加者同士が交流しやすくなるような取組も実施予定。 これらのマッチング交流会等を通して、クリエイターの力を使い事業者の販路開拓につながる事業（クリエイターの力を借りた事業者紹介HP作成やキャラクター作成等）を20件実施する。</p>					
事業分野		クリエイター活用促進					
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒ 100 社	会場収容能力を考慮し支援企業数を設定。 HP・市広報・DM・会報等々で募集を行う。				
	成果指標	代表指標	異業種とのマッチングによりビジネスが拡大した事業者数	数値目標 20 者			
	その他目標値	目標値の内容⇒ 社					
事業の運営経費 算定基準 （行が足りない場合は、⇒の行に挿入）		積算単価	支援企業数	係数	補助対象事業費		
⇒		40,400	円 × 40	社 ×	1.00 =	1,616,000	円
		40,400	円 × 40	社 ×	1.00 =	1,616,000	円
		101,000	円 × 20	社 ×	1.00 =	2,020,000	円
			円 ×	社 ×	=		円
			円 ×	社 ×	=		円
			計 100	社	(小計)	5,252,000	

個別支援に要する経費 算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に 挿入)	⇒	積算単価	円 ×	支援企業数	社 ×	係数	=	補助対象事業費	円	
			円 ×		社 ×		=		円	
			円 ×		社 ×		=		円	
			円 ×		社 ×		=		円	
				計	社		(小計)		円	
補助対象事業費 計								計	5,252,000	円
算出額	受益者負担		円		受益者負担額の積算					
	補助対象事業費		補助率				(受益者負担)			
	5,252,000	円	×	1.00	=	5,252,000	円	(円)		
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体または リングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名	配分額		支援企業数	役割（配分の考え方）				
	○	茨木商工会議所	5,252,000 円		100					
					円					
					円					
					円					

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び 募集方法⇒	会場収容能力を考慮し支援企業数を設定。 HP・市広報・DM・会報等々で募集を行う。			
		40 社				
	支援対象企業の変化	指標	マッチングをしてみたいと感じた事業者数		数値目標	20 者
事業の目標②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び 募集方法⇒	会場収容能力を考慮し支援企業数を設定。 HP・市広報・DM・会報等々で募集を行う。			
		40 社				
	支援対象企業の変化	指標	マッチングをしてみたいと感じた事業者数		数値目標	20 者
事業の目標③	支援対象企業数の合計	設定根拠及び 募集方法⇒	7月と10月のマッチング交流会での参加者等から実際にコラボレーションする事業数			
		20 社				
	支援対象企業の変化	指標	ビジネスが拡大した事業者数		数値目標	20 者

【備考】

--

※別添で補足する内容があれば添付してください。